

ホーランエンヤ、行ってきました！

令和元年五月二十日

福田 熹 （Ｓ３２年卒・８期生）

諸兄におかれましては 昭和→平成→令和と日々ご健勝にお過ごしとお察し申しあげます。
さて 下記の松江ホーランエンヤにつきましてはマスコミその他で既にご案内済みとは存じますが、小生 八期生福田が帰省見学しましたのでご参考にレポートさせていただきます。

日本三大船神事 松江ホーランエンヤ 令和元年５月１８日 １０年振り式年
行事復活 盛大に開催。各参加地域とも息を合わせた踊り手の剣がい こぎ手の采振りはまさに見事の一言、さすが日本三大船神事、絢爛豪華、華麗壮大、水都松江の大橋川水面に映える神輿船、櫓伝馬船のえもいえぬ鮮やかなる色影 等々、歴史を重ねた BIG PERFORMANCE。初日の人出は約 145,000 人とのこと（本部発表）。
では、故郷に想いをはせながら、写真をご覧ください。



一番舟（馬潟地区） 「いー」発祥の誇り、紫色の高貴なのぼりが名誉



二番舟（矢田地区） 櫓伝馬船の先端には鳥のくちばしのような独特の飾りあり



三番舟（大井地区） 多彩な櫓さばきが得意、寝櫓、棹さし、早櫓、あり櫓裁きでは他地区を圧倒。



四番舟（福富地区） 今回、船体に黒と白の塗装あり。新元号で伝統をいかに伝えるか、「原点回帰」がスローガン。



五番舟（大海崎地区） 『先頭舟』の旗印あり、船団の先陣を切って大観衆に踊りや唄を披露。

撮影場所 松江市和多見町 大橋川の河川敷 令和元年５月１８日 午前１０：３０～
天候：曇り